



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4246 URL <http://www.daikyonishikawa.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員 経営本部長 (氏名) 錦村 元治 (TEL) 082-885-9979  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	41,190	13.9	4,090	34.1	4,556	51.7	3,178	47.4
29年3月期第1四半期	36,164	△4.4	3,051	△25.0	3,004	△25.2	2,155	△23.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 4,219百万円( 210.5%) 29年3月期第1四半期 1,359百万円( △47.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	44.86	44.85
29年3月期第1四半期	29.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	124,031	59,781	46.8
29年3月期	120,409	56,530	45.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 58,072百万円 29年3月期 55,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	81,000	8.8	8,000	7.8	8,400	21.0	5,800	15.1	81.87
通期	162,000	4.1	15,600	8.5	16,000	15.4	11,200	10.9	158.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成30年3月期第2四半期及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表した予想から修正しております。詳細は、本日(平成29年8月10日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期1Q	73,896,400株	29年3月期	73,896,400株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	3,048,594株	29年3月期	3,050,421株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期1Q	70,846,699株	29年3月期1Q	73,895,935株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）においては、2018年度を計画最終年度とする中期経営計画に掲げる経営指標達成に向け、より具体的な取り組みを推進しております。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ5,025百万円（13.9%）増加の41,190百万円となりました。

営業利益は、次世代車種開発に伴う研究開発費の増加等はありませんでしたが、増収効果やコスト低減活動等により、前年同期と比べ1,039百万円（34.1%）増加の4,090百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べ1,552百万円（51.7%）増加の4,556百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ1,022百万円（47.4%）増加の3,178百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （日本）

主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ3,810百万円（13.4%）増加の32,272百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、次世代車種開発に伴う研究開発費の増加等はありませんでしたが、増収効果やコスト低減活動等により、前年同期と比べ614百万円（24.9%）増加の3,077百万円となりました。

#### （中国・韓国）

中国子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ857百万円（44.8%）増加の2,769百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、新製品の量産にかかる費用の増加等はありませんでしたが、増収効果等により、前年同期と比べ94百万円（63.3%）増加の243百万円となりました。

#### （アセアン）

タイ子会社における主要販売先への売上減等により、売上高は前年同期と比べ175百万円（6.7%）減少の2,431百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、減収影響はありませんでしたが、製品構成の変化やコスト低減活動等により、前年同期と比べ27百万円（9.2%）増加の330百万円となりました。

#### （中米・北米）

メキシコ子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ905百万円（20.2%）増加の5,398百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果やコスト低減活動等により、前年同期と比べ452百万円（230.5%）増加の648百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ3,622百万円（3.0%）増加し、124,031百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加等によるものであります。

負債は、前期末に比べ371百万円（0.6%）増加し、64,250百万円となりました。主な要因は、未払費用の増加、賞与引当金及び長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、前期末に比べ3,251百万円（5.8%）増加し、59,781百万円となりました。主な要因は、利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	34,777	35,193
受取手形及び売掛金	27,516	26,732
電子記録債権	3,751	3,797
商品及び製品	1,346	1,368
仕掛品	663	687
原材料及び貯蔵品	2,967	2,976
繰延税金資産	1,282	1,290
未収入金	261	325
その他	916	805
貸倒引当金	△458	△5
流動資産合計	73,023	73,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,730	10,390
機械装置及び運搬具（純額）	11,529	12,413
工具、器具及び備品（純額）	2,349	2,304
土地	11,021	12,722
リース資産（純額）	6,573	5,765
建設仮勘定	1,777	3,122
有形固定資産合計	42,981	46,719
無形固定資産		
1,033	1,033	1,047
投資その他の資産		
投資有価証券	1,842	1,791
長期貸付金	483	525
繰延税金資産	949	776
その他	588	536
貸倒引当金	△494	△537
投資その他の資産合計	3,369	3,092
固定資産合計	47,385	50,859
資産合計	120,409	124,031

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,683	30,959
短期借入金	3,930	3,832
1年内返済予定の長期借入金	3,029	2,779
リース債務	3,908	3,233
未払金	4,208	4,560
未払費用	550	2,923
未払法人税等	1,073	1,721
賞与引当金	2,073	713
製品保証引当金	808	890
設備関係支払手形	449	608
その他	1,550	1,484
流動負債合計	52,266	53,708
固定負債		
長期借入金	4,943	4,080
リース債務	2,887	2,456
退職給付に係る負債	3,283	3,192
役員退職慰労引当金	8	8
資産除去債務	184	185
その他	304	617
固定負債合計	11,612	10,541
負債合計	63,879	64,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	5,426
資本剰余金	10,836	10,835
利益剰余金	42,230	44,275
自己株式	△4,426	△4,423
株主資本合計	54,067	56,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	336	319
為替換算調整勘定	725	1,669
退職給付に係る調整累計額	△43	△31
その他の包括利益累計額合計	1,017	1,957
新株予約権	16	17
非支配株主持分	1,428	1,691
純資産合計	56,530	59,781
負債純資産合計	120,409	124,031

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	36,164	41,190
売上原価	31,141	35,003
売上総利益	5,022	6,186
販売費及び一般管理費	1,970	2,096
営業利益	3,051	4,090
営業外収益		
受取利息	23	28
受取配当金	11	15
持分法による投資利益	—	24
為替差益	—	15
補助金収入	49	14
貸倒引当金戻入額	44	410
その他	38	65
営業外収益合計	166	573
営業外費用		
支払利息	104	84
持分法による投資損失	31	—
為替差損	71	—
その他	6	22
営業外費用合計	213	107
経常利益	3,004	4,556
特別利益		
固定資産売却益	2	10
特別利益合計	2	10
特別損失		
固定資産除売却損	17	35
特別損失合計	17	35
税金等調整前四半期純利益	2,988	4,531
法人税等	825	1,217
四半期純利益	2,163	3,313
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	135
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,155	3,178

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	2,163	3,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△191	△16
為替換算調整勘定	△630	886
退職給付に係る調整額	27	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	24
その他の包括利益合計	△804	905
四半期包括利益	1,359	4,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,395	4,117
非支配株主に係る四半期包括利益	△36	101



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	27,421	1,656	2,599	4,486	36,164
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,040	254	7	5	1,308
計	28,461	1,911	2,607	4,492	37,473
セグメント利益	2,463	149	302	196	3,111

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,111
セグメント間取引消去	△60
四半期連結損益計算書の営業利益	3,051

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	31,727	1,634	2,431	5,396	41,190
セグメント間の内部売上高 又は振替高	545	1,134	0	1	1,681
計	32,272	2,769	2,431	5,398	42,871
セグメント利益	3,077	243	330	648	4,300

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,300
セグメント間取引消去	△210
四半期連結損益計算書の営業利益	4,090